

世界のデング熱流行状況(更新 17)

2010年7月27日 ProMED 情報

(1) フィリピン(カガヤン・バレー地方)[Balita.ph]

衛生省によるとデング熱死亡患者 6 名がカガヤン Cagayan 州の Lasam、サンタアナ Santa Ana、クラベリア Claveria、イサベラ Isabela 州の州都イラガン Ilagan、ヌエバ・ビスカヤ Nueva Vizcaya 州の Diadi、キリノ Quirino 州の Maddela でそれぞれ 1 名報告されました。今年最初の 6 カ月間のデング熱患者は 336 名で昨年の 442 名より減少しています。

(2) 台湾[Taiwan Headlines]

7 月 23 日衛生省は、同国南部の高雄 Kaohsiung 市で土着のデング熱患者 12 名を報告しました。12 名のうち 11 名が鼓山地区 Gushan District で、他 1 名は 7 月 20 日に高雄県のフォンシャン(鳳山)Fongshan 市で発生しました。

(3) インド(デリー)[The Times of India]

7 月 22 日、同国医学研究所(AIIMS)で、ビハール Bihar 州からデリーの Okhla 地域に戻った 8 歳の男の子供 1 名がデング熱で死亡しました。デリーでは、デング熱患者 26 名が報告されました。

(4) スリランカ[Viva Lanka]

保健省疫学部は、デング熱患者 22,159 名と死亡患者 164 名を報告しました。死亡患者が多い地区は、コロンボ地区 45 名、次いで Gampaha 地区 21 名、Jaffna 地区 16 名でした。コロンボ地区の 45 名のうち 20 名はコロンボ市から報告されましたが、他の 25 名は Dehiwala-Mt 市を含む地域から報告されました。

(5) モルディブ[Minivan News]

健康疾病対策センター(CHDC)によると、7 月第 1 週目までデング熱患者 473 名が報告されました。1~9 歳までの子供に患者が多いようですが、死亡患者は報告されていません。判明している患者の大部分が首都からです。多数の建設現場の存在や人口の密集といったことが、首都で患者が多い原因です。

(6) アメリカ合衆国(フロリダ州)[WESH.com]

保健当局によると、10 数名の住民がフロリダ州中央部でデング熱に感染しました。

(7) トリニダード・トバゴ[i95.5FM]

7 月 23 日、当局によるとデング熱で 5 名が死亡し、そのうち 3 名が確定診断されました。現在、デング熱患者約 600 名が報告されています。

(8) メキシコ[Associated Press via the San Francisco Examiner]

昨年からの軽症の古典的デング熱患者数は、わずかに減少しています。しかし重症のデング出血熱患者は約 1,900 名(昨年の同時期は約 1,430 名)と急激に増加しました。今年はデング出血熱死亡患者は 16 名報告されました。

(9) ホンジュラス[Proceso Digital]

保健当局によると、古典的デング熱患者 22,406 名とデング出血熱患者 705 名が報告され、23 名が死亡しました。

(10) エルサルバドル[SDP Noticias]

7 月 19 日、同国保健省は、雨季に入ることから、今後 8~9 月には患者数の増加があると予想しています。先週までにデング熱患者 6,197 名が報告され、デング出血熱は 96 名でした。

(11) ブラジル(ペルナンブコ州 Pernambuco)[JC Online]

同州の Paulista、オリンダ Olinda、グランデ・レシフェ Grande Recife では、毎日、300 名が医療機関を受診し、そのうち 70%がデング熱症状を呈しています。